

# テレマンのトリオ・ソナタ

本村睦幸

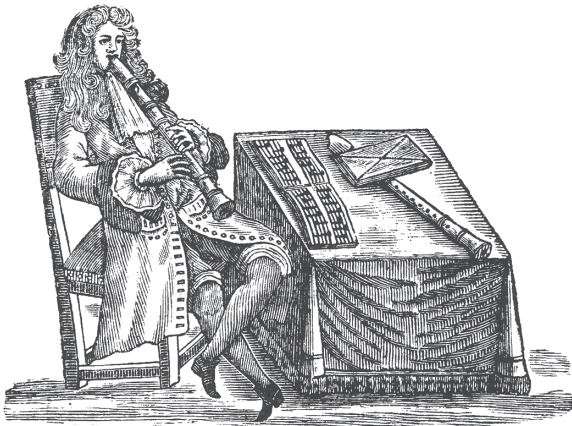
with アンサンブル・ヴェルジェ

廣海史帆

バロックヴァイオリン

土居瑞穂

チェンバロ



G. P. テレマン(1681~1767):

6つのトリオ(1718 フランクフルト)より

トリオ イ短調 TWV 42:a1

トリオ ト長調 TWV 42:G1

グラウプナーの筆写譜より

トリオ ヘ長調 TWV 42:F8

トリオ ヘ短調 TWV 42:f2

無伴奏ヴァイオリンのためのファンタジア

休憩なし60分のトークコンサート

同プログラム3回公演

昼 13:30 開演 (13:00 開場)

夕 16:00 開演 (15:00 開場)

夜 19:40 開演 (18:00 開場)

2018年5月31日[木]

Space 415

中野区新井2-48-12

<http://space415.info/>

JR中央線/東京メトロ東西線

中野駅北口より徒歩12分

野方警察署近く、区立野方児童館の隣

「芦野」の表札がある入口をいってすぐ右の建物の2階

全自由席 ¥3,000 要予約

■ご予約・お問い合わせ

デ・ルストホフ: [lusthof.concerts@gmail.com](mailto:lusthof.concerts@gmail.com)

あしの: 090-6045-9311

<http://mutsuyukimotomura.com/>

中野の Space 415 で、トークを含め、休憩なし 60 分のプログラムを 1 日 3 公演行う「小さな室内楽」。第 30 回は、最近アンサンブル・ヴェルジェとしての活動も開始されたヴァイオリンの廣海史帆さんとチェンバロの土居瑞穂さんに共演をお願いしました。プログラムは、テレマンのトリオソナタのいろいろです。テレマンは、1726 年以降のハンブルグで盛んな楽譜出版活動を行ったことが知られていますが、それに先駆けるフランクフルト時代の 1718 年にも 6 つのトリオという楽譜が出版されています。いろいろな編成でのトリオソナタが収められていますが、一つはリコーダーとヴァイオリンのためのものです。またこの曲集からはもう一つ、横吹きフルートとヴァイオリンのためのトリオも d' 管リコーダーを使ってやってみることにします。そして、テレマンやバッハと同世代のドイツの巨匠グラウプナーが書き写したテレマンの作品もたくさん残っているのですが、そこにもリコーダーとヴァイオリンのためのトリオがあります。それらの、意外と聴く機会が少ないテレマンの作品をこの機会にぜひ。廣海さんには無伴奏ヴァイオリンのためのファンタジアも 1 曲弾いていただきます。テレマンのヴァイオリンをどうぞお楽しみください。



#### 本村睦幸 Mutsuyuki Motomura (リコーダー)

アムステルダム音楽院卒。W. ファン・ハウエらに師事。アムステルダムを拠点とする十余年に渡る活動を経て、2001年に帰国。リコーダー音楽が花開いたルネサンス・バロック時代の室内楽の楽しみを現代に活かすことを夢見て、愛好家の方々にとっての聴く喜び、奏でる喜びの双方を見据えた活動を展開している。CDに「オランダバロックの愉悅」、「バルサンティ:リコーダーソナタ全6曲」、「無伴奏リコーダー 600年の旅」があるほか、昨年は、CD「テレマン:無伴奏フルートのための12のファンタジア」に加えて、同曲集のアルトリコーダー版を全音楽譜出版より校訂出版している。ホームページは、<http://mutsuyukimotomura.com/>

#### 廣海史帆 Shiho Hiromi (ヴァイオリン)

東京藝術大学音楽学部器楽科を経て、同大学大学院修士課程古楽科を修了。これまでに、佐々木晶子、久谷田緑、田中千香士、原田幸一郎、若松夏美、アレクサンドロ・モッチアの各氏に師事。シギスヴァルト・クイケン、ルーシー・ファン・ダール、ステファノ・モンタナリ、アマンディーヌ・ベイエ各氏のレッスンを受講。また、東京藝大バッハカンタータクラブにて、小林道夫氏の指導の下研鑽を積む。2002年、原村室内楽セミナーにて、緑の風音楽賞受賞。2008年、第22回古楽コンクール〈山梨〉最高位、併せて栃木・蔵の街音楽祭賞を受賞。2007、08年、パリ・シャンゼリゼ管弦楽団よりスカラシップを受け、サント・ヨーロッパ音楽アカデミーに参加。NHK-FM「名曲リサイタル」、旧奏楽堂デビューコンサート等に出演。また、バッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカ、レ・ボレアード、横浜シンフォニエッタ等の公演・録音に多数参加する他、古楽、モダンを問わず様々な演奏活動をしている。2016年より、モーツァルトのピアノとヴァイオリンのためのソナタ全曲演奏会シリーズを開催している。

#### 土居瑞穂 Mizuho Doi (チェンバロ)

東京藝術大学古楽科卒業。同大学院を修了。チェンバロを鈴木雅明氏に師事。東京芸術大学助手を務める。チェンバロ、オルガンの通奏低音奏者として、栃木「蔵の街」音楽祭、NHK「FMリサイタル」等に出演。J.S. バッハの「カンタータ第48集」(バッハ・コレギウム・ジャパン)のレコーディング、G・ボッセ、D・ガルフォース、M・レイフィールド、H・ヴァインシャーマン指揮のオペラ、宗教曲等にも通奏低音で参加。日本チェンバロ協会会員。